補修用ＩＨ式舗装撤去

I H Pave Remover

IHクッキングヒーターの原理で舗装を剥がす

特許 第4330639 号

●現状の小規模補修

現在、鋼床版疲労や舗装の老朽化に伴い、ポットホールや轍（ワダチ）ぼれなどの補修には人力（ブレーカ）などにより施工されているが、大規模補修と同様に、騒音が問題となっている。



写真1：鋼床版上のポットホール



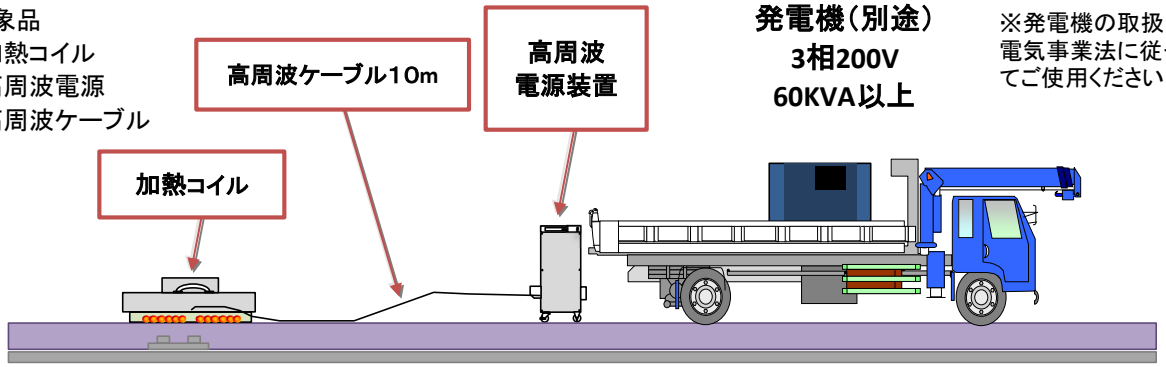
写真2：添接版の調査



写真3：これまでの小規模補修

●小型IH式舗装撤去工法の概要

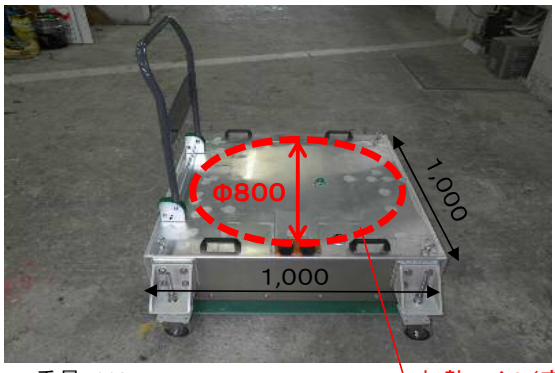
対象品
・加熱コイル
・高周波電源
・高周波ケーブル



発電機（別途）
3相200V
60KVA以上

※発電機の取扱は電気事業法に従ってご使用ください

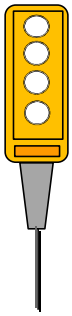
●加熱装置概要



重量：110kg

加熱コイル（空冷式：φ800）
（加熱範囲）

1）加熱コイル



手元スイッチ
（ON・OFF・異常表示）



重量：75kg

2）高周波電源装置

加熱コイル	高周波電源	発電機（別途）
φ800 1000×1000	出力20Kw	3相200V 60KVA以上
空冷式コイル	400×400×950	



写真1．舗装切断

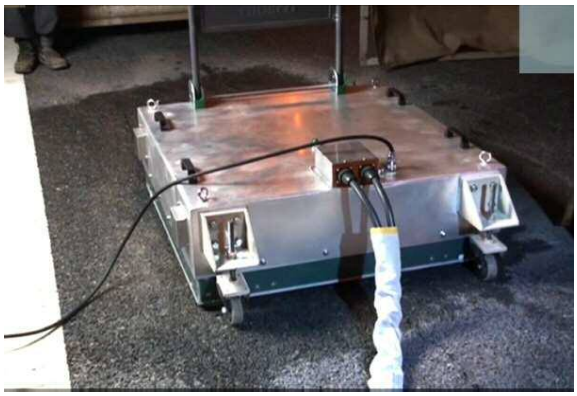


写真2．口開け・IH加熱



写真3．小型バックホウによる剥ぎとり



写真4．撤去完了

使用用途について

本機械を使用することにより『**低騒音・粉じん抑制・省力化**』することができます。省力化することで、同一規制内でIH加熱している間に、クラック注入やその他補修作業と並行作業を行い、効率的にアスファルト舗装のメンテナンスを実施できます。

概算加熱時間

約12分

φ800

アスファルト加熱時間
約5℃/min，約60℃/12min

※季節により加熱時間が異なることがあります。

TAKENAKA ROAD CONSTRUCTION CO.,LTD.

竹中道路
本社　生産本部

〒136-0075　東京都江東区新砂1-3-3
竹中セントラルビルサウス
【E-mail】kouji-t@takenaka-douro.co.jp
【URL】http://www.takenaka-douro.co.jp/

TEL：03-6458-6850
FAX：03-3640-1510